

<H21-No1 : 法規・条約 : 問題>

次の a～d の文は、測量法(昭和 24 年法律第 188 号)の一部を抜粋したものである。 ア ～

オ に入る語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の中から選べ。

- a. この法律は、国若しくは公共団体が費用の全部若しくは一部を負担し、若しくは補助して実施する土地の測量又はこれらの測量の結果を利用する土地の測量について、その実施の基準及び実施に必要な権能を定め、測量の ア 除き、並びに測量の イ を確保するとともに、測量業を営む者の登録の実施、業務の規制等により、測量業の適正な運営とその健全な発達を図り、もって各種測量の調整及び測量制度の改善発達に資することを目的とする。
- b. 公共測量を実施する者は、当該測量において設置する測量標に、公共測量の測量標であること及び ウ の名称を表示しなければならない。
- c. 測量士又は測量士補となる資格を有する者は、測量士又は測量士補になろうとする場合においては、エ に対してその資格を証する書類を添えて、測量士名簿又は測量士補名簿に登録の申請をしなければならない。
- d. 測量業者は、その営業所ごとに オ を一人以上置かなければならない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1.	重複	正確さ	測量作業機関	国土交通大臣	測量士
2.	障害	実施期間	測量計画機関	国土交通大臣	測量士
3.	重複	正確さ	測量計画機関	国土地理院の長	測量士
4.	障害	実施期間	測量作業機関	国土地理院の長	測量士補
5.	重複	正確さ	測量作業機関	国土地理院の長	測量士補

<H21-No2 : 法規・条約 : 問題>

次の文は、地理情報に関する国際標準化の動向について述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 地理情報標準プロファイル(JPGIS)は、地理情報に関する国際規格及び日本工業規格の中から、地図の図式に関する部分を取り出して体系化したものである。
2. 地理情報標準プロファイル(JPGIS)の基礎になっている、地理情報に関する国際規格は、国際標準化機構により定められている。
3. 地理情報標準プロファイル(JPGIS)の基礎になっている、地理情報に関する日本工業規格は、国際標準化機構が定めた地理情報に関する国際規格と整合している。
4. 平成 20 年 3 月に改正された「作業規程の準則」では、測量計画機関は、得ようとする測量成果の種類、内容、構造、品質などを示す地理情報標準プロファイル(JPGIS)に準拠した製品仕様書を定めなければならないことが規定された。これは、地理情報である測量成果の国際標準化を推進させるものである。
5. 地理空間情報活用推進基本法に定められた基盤地図情報を提供しようとする場合の適合すべき規格には、国際標準化機構が定めた地理情報に関する国際規格が含まれる。

<H21-No3 : 法規・条約 : 問題>

次の文は、測量作業機関の作業責任者として、公共測量を行う場合に留意しなければならないことについて述べたものである。明らかに間違っているものはどれか。次の中から選べ。

1. 作業員に、現地作業中は、自社の身分証明書のほか、測量計画機関から発行された身分証明書を携帯するように指示した。
2. GPS 測量では、障害となる植物の伐採をできるだけ避けるため、必要に応じて偏心や測量用アンテナポールを利用して観測させた。
3. 基準点測量において、作業計画及び計算には、謄本又は抄本の交付により測量計画機関から入手した成果表を使用した。
4. 測量計画機関から提供されたデータと測量作業中に収集した個人情報を含むデータは、作業完了後、測量計画機関に返納するとともに、管理していたパソコンからすべて消去するように指示した。
5. 作業計画の立案は、十分な実務経験を有する測量士補に担当させ、工程管理及び精度管理は、測量士に担当させた。